



沖縄-東海ヨットレース 2024

- 【期 間】 2024年4月25日(木)～5月8日(水)
【開催地】 沖縄県島尻郡与那原町～愛知県蒲郡市
【共同主催】 (公財)日本セーリング連盟(承認番号:2024-01)、J S A F 外洋東海
【後 援】 国土交通省、海上保安庁、スポーツ庁 沖縄県、愛知県
与那原町、蒲郡市、(公財)沖縄県スポーツ協会、
NHK沖縄放送局、琉球放送(株)、沖縄タイムス社、琉球新報社
(以上予定)
【協 力】 J S A F 外洋沖縄、与那原マリーナ、(株)ラグナマリーナ、
ラグナマリーナヨットクラブ

【レース公示】

1. 適用規則

- 1.1. 『セーリング競技規則』(2021-2024)(RRS)
- 1.2. 海上における衝突の予防のための国際規則(IRPCAS)
(日没から日出までRRS2章に代えて適用する。公式の日没および日の出時刻は、
帆走指示書に記載する。)
- 1.3. 外洋特別規定2024-2025及びOSR国内規定を適用する。
- 1.4. IRC Rules 2024 Part A, Part B, Part C及び日本セーリング連盟IRC規定
ただし、クルー人数・体重制限は適用しない。
- 1.5. 沖縄-東海ヨットレース特別規定(添付参照)

2. 帆走指示書

帆走指示書は、3月31日以降に本レースWebサイトで入手できる。

3. 参加資格

- 3.1. 参加艇は以下を全て満たしていること。
 - (a) 自国の協会(World Sailing MNA、以下ナショナルオーソリティ)へ登録をしている艇
 - (b) LH 10メートル以上のモノハル艇
 - (c) 船舶検査証「近海」を有する艇(臨時航行検査証は不可とし、臨時変更証書「近海への航行区域変更」は可とする。)
 - (d) 外洋特別規定2024-2025 カテゴリー3
 - (e) 有効なIRC証書を証明できる艇(セカンダリー証書も可とする。)



3.2. 艇長は以下を全て満たしていること。

- (a) JSAF 会員であること。
(海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。)
- (b) 200 マイル以上の無寄港セーリングまたは 150 マイル以上のレース（パールレース等）を経験していること。
- (c) 自己経歴申告書を提出すること。
- (d) 全ての乗員の健康状態を事前に確認していること。

3.3. 乗員は以下を全て満たしていること。

- (a) JSAF の会員であること。（海外からの参加者は、自国のナショナルオーソリティに加盟していること。）
- (b) 乗員の 2 分の 1 以上はオーバーナイトのセーリングを経験していること。
- (c) 自己経歴申告書を提出すること。

3.4. 安全講習会の受講

- (a) 乗員の 2 分の 1 以上は下記いずれかの安全講習会を 2019 年 4 月以降に受講していること。
 - ・ 沖縄-東海ヨットレースの安全講習会
 - ・ WS 認定コース サバイバルトレーニング OSR6. 02 ・ 医療トレーニング OSR6. 05
 - ・ 救急救命、ライフラフト展開と乗り組み、火炎訓練、落水者救助を含む安全講習会
- (b) 2024 年 4 月 27 日に行われる安全講習会には、艇長を含む 3 名以上が出席すること。

4. 参加申し込み(必要提出書類および提出期限)

4.1. 申し込みは 2024 年 1 月 31 日（水）から 3 月 8 日（金）までとする。

参加資格のある艇は、レースホームページより『オンラインエントリー』を行い申し込み締め切り日までに参加料の振り込みを完了すること。また、4.2 に記載の書類を期限までに Email にてレース実行委員会へ提出すること。

<https://okinawa.racetosc.jp/>

レイトエントリーは 2024 年 3 月 31 日(日)を期限とする。

4.2. 提出書類・期限

出艇申告書(乗員登録) (*)	3 月 31 日 (日)
艇長の自己経歴申告書 (*)	3 月 31 日 (日)
乗員の自己経歴申告書 (*)	3 月 31 日 (日)
ヨット賠償責任保険証書(コピー)	4 月 11 日 (木)
船舶検査証書(コピー)	4 月 11 日 (木)
IRC 証書(コピー) (**)	4 月 11 日 (木)
主催者-競技参加者契約書	4 月 11 日 (木)
概要特別規定申告書 モノハル・カテゴリー 3	4 月 11 日 (木)
E P I R B 識別符号 (MMS I)	4 月 11 日 (木)



World Sailing Sailor Classification 証書 (アマチュア賞の艇) 4月11日(木)
JSAF 会員証(コピー)、会員証明書または会費振込書(コピー) 4月18日(木)

- * 出艇申告書(乗員登録)は、スタート当日 09:00 まで変更を認めます。ただし新たな乗員の場合は自己経歴申告書および JSAF 会員証のコピーを同時に提出すること
- ** 期日以降の変更はレーティングオフィスの都合以外認めません。

5. クラス

(1) IRC クラス

- ・乗員は4名以上であること。
- ・参加艇の数によりグループ分けをすることがある。

(2) ダブルハンドクラス

- ・乗員は2名であること。

6. エントリーフィー

6.1. IRC クラスは、250,000 円+IRC 証書のクルーナンバー×15,000 円

(レイトエントリーは 350,000 円+IRC 証書のクルーナンバー×15,000 円)

ダブルハンドクラスは、280,000 円 (レイトエントリーは 380,000 円)

*エントリーフィーは参加申込締切日までに振り込んでください。

【エントリーフィー振込先】

三菱東京 UFJ 銀行 大津町支店 普通預金 1486375

ジエツカ イウトカイ イツパノカイ タヒヨウ サタニガオ (カタカナはすべて大文字)

JSAF 外洋東海 一般会計 代表 坂谷 定生

6.2. エントリーフィーは返還しません。

7. レース日程

4月25日(木)13:00~17:00	インスペクション
4月26日(金)09:00~17:00	インスペクション
4月27日(土)09:00~12:00	インスペクション
15:00~16:00	安全講習会・艇長会議 (状況によってはオンラインで実施します)
16:00~18:00	ウェルカムパーティー
4月28日(日)09:00~17:00	インスペクション (予備日)
4月29日(月)11:55	スタート予告信号
5月08日(水)12:00	タイムリミット
5月19日(日)	表彰式 於:ラグナマリーナ



8. コース

沖縄県島尻郡与那原町 与那原マリーナ沖 → 沖永良部島(右に見て回航) →
蒲郡市・ラグナマリーナ沖

9. ペナルティ

- 9.1. ペナルティは、帆走指示書で規定されるペナルティ時間を「フィニッシュ時刻ースタート時刻」に加算して所要時間とします。
- 9.2. その他のペナルティも帆走指示書にて規定します。

10. 通信

- 10.1. ロールコール： 衛星携帯電話を使用して行い、義務とします。
- 10.2. その他の通信： レース中いかなる通信形態・情報内容も RRS. 41 の外部の援助には該当しないこととする。

11. 自動位置通知装置

- 11.1. 自動位置通知装置を装備し、作動させること。
- 11.2. 装置はレース委員会が貸与します。

12. 責任の否認

このレースの参加者は自身の責任でレースに参加してください。RRS4「レースすることの責任」参照。主催団体は、レースの前後、期間中に生じた物理的損害または身体的障害もしくは死亡に対しいかなる責任も負いません。

13. 賞

- 13.1 ラインオーナー賞：所要時間の最も短い艇
(所要時間=ペナルティを加算した時間)
- 13.2 総合：優勝、準優勝
- 13.3 アマチュア賞：「World Sailing Sailor Classification Code」(World Sailingセーラー分類規定)のグループ3に分類される乗員が乗っていない艇のうち最上位の艇
*この賞を得ようとする艇は、全乗員の証書を提出してください。

14. 保 険

レース期間中有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入していること。



15. インспекション

- 15.1. インспекションを与那原マリーナにて行います。日程は本公示7.「レース日程」によります。
- 15.2. 不合格となった艇は再検査を受けることができます。(回数、締切時間は安全委員長の裁量によります。)
- 15.3. フィニッシュした艇にフィニッシュ直後実施する場合があります。
- 15.4. 艇長若しくは責任者がインспекションに立ち会ってください。
- 15.5. 艇別に安全セミナーを行います。

16. 問い合わせ

レースホームページ又は JSAF 外洋東海ホームページの、問い合わせコーナーからしてください。

JSAF 外洋東海事務局

〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-21-21 丸の内東桜ビル 902 号

TEL 052-971-5835

E-mail office@tosc.jp



沖縄-東海ヨットレース 特別規定

1. 下記を装備すること

- 1.1. ビルジポンプ : 2 台の手動ビルジポンプ。1 台はデッキ上、もう 1 台はデッキ下で操作できること。
- 1.2. ライフブイ : ライフポール(ポールと旗)
- 1.3. 信号炎 : 近海セットに加えてパラシュートフレア 4 本
- 1.4. 衛星携帯電話(外部アンテナを設置すること。)
- 1.5. 国際VHF無線機(25W 以上)
- 1.6. セール枚数制限 : 予備のメインセールを使用することができる。
予備メインセールの使用は、メインセールが重大な損傷を受けた場合のみに限る。予備メインセールを使用した場合、フィニッシュ後レース委員会に報告しなければならない。(これは IRC ルールを変更している。)
- 1.7. スピンネーカー・ヘッドセール搭載制限 : 証書記載枚数プラス 1 枚積むことができる。
(日本セーリング連盟 IRC 規定の適用)
- 1.8. ストームジブの搭載 (OSR 適合)
- 1.9. ライフラフト (乗員の 100%、近海仕様)
- 1.10. 406 MHz 衛星 EPIRB

2. 広報活動への協力

- 2.1. 参加するチームのオーナー、クルーおよび当レース関連行事に参加する関係者は、当実行委員会が撮影、記述、編集、制作あるいはチーム関係者から提供を受けた情報を、当レースに関連するチラシ、ポスター等の印刷物および公式ホームページ、公式 Facebook ページに公表することに同意するものとする。
- 2.2. 参加チームは、実行委員会の求める参加艇・チームに関する情報(画像、記事等)を、実行委員会が求める期限迄に提出してください。